

## 市民への情報伝達手段とメリット・デメリット

	概要	メリット	デメリット
新聞（広告）	広告欄を買い取り情報を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 随時、情報提供ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スペースが狭い。</li> <li>・ 情報量が少ない。</li> <li>・ 掲載料が必要</li> <li>・ 購読者が限定される。</li> </ul>
広報けせんぬま	市広報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期的な情報発信が可能</li> <li>・ 全ての市民に行き渡る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発行回数が少ない。（毎月2回）</li> <li>・ 情報量が制約される。</li> </ul>
説明会（意見交換会）	説明会（意見交換会）を開催し、情報を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生の情報を提供できる。</li> <li>・ 相互の会話が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来場者のみへの説明</li> <li>・ 開催回数が限定される。</li> </ul>
折り込みチラシ	新聞への折り込みチラシ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 低予算からできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 購読者に限定される。</li> <li>・ あまり読まれないケースが多い。</li> </ul>
インターネット	ホームページを開設し情報を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ターゲティングしやすい。</li> <li>・ 積極的に閲覧（能動的）</li> <li>・ 低予算からできる。</li> <li>・ 掲載できる情報量が豊富</li> <li>・ 継続的にアプローチできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノウハウが必要</li> <li>・ 利用者が限定される。</li> </ul>